

# 【指導編】



2 高学年単元配列表

学期	1 学期																																									
	4月				5月				6月				7月																													
月																																										
時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36						
5 年生	体づくり運動 休ほぐしの運動	(2)	表現運動 フォークダンス	陸上運動 短距離走・リレー	(8)	保健 けがの防止	水泳運動 クロール	(10)	水泳運動 クロール	(10)	保健 病気の予防①	水泳運動 平泳ぎ・安全確保につながる運動	(4)	(10)	(10)																											
6 年生	体づくり運動 休ほぐしの運動	(2)	表現運動 表現	陸上運動 ハードル走	(8)	保健 病気の予防②	器械運動 器械運動	(8)	陸上運動 走り幅跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)	器械運動 走り高跳び	(8)					
5 年生	保健 心の健康	(4)	体づくり運動 休ほぐしの運動	陸上運動 走り幅跳び	(8)	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 力強い動きを高めるための運動	器械運動 器械運動	(8)	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 力強い動きを高めるための運動	(6)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)					
6 年生	保健 病気の予防②	(4)	体づくり運動 休ほぐしの運動	陸上運動 走り高跳び	(8)	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 体の柔らかさ及び力強い動きを高めるための運動	器械運動 器械運動	(8)	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 体の柔らかさ及び力強い動きを高めるための運動	(6)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)					
5 年生	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 体の柔らかさ	(6)	器械運動 マット運動	器械運動 マット運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)					
6 年生	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 巧みな動き及び動きを継続する能力を高めるための運動	(6)	器械運動 跳び箱運動	器械運動 跳び箱運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)					
3 学期	1月												2月												3月																	
月																																										
時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36						
5 年生	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 体の柔らかさ	(6)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)					
6 年生	体づくり運動 体の動きを高めるための運動 巧みな動き及び動きを継続する能力を高めるための運動	(6)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)	器械運動 器械運動	(8)					
領域名	A			B			C			D			E			F			G			計			5年			6年			計											
	体づくり運動			器械運動			器械運動			器械運動			器械運動			器械運動			器械運動			器械運動			体づくり運動			器械運動			器械運動											
	16			16			16			10			16			7			9			90			16			16			180											
	32			32			32			20			32			15			8			8			90			32			32			180								
	時間			時間			時間			時間			時間			時間			時間			時間			時間			時間			時間			時間								

### 3 各領域における指導内容一覧

#### A 体づくり運動

知識及び運動	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<p><b>ア 体ほぐしの運動</b> ①体ほぐしの運動の行い方を知ること。</p> <p><b>イ 体の動きを高める運動</b> 【体の柔らかさを高めるための運動】 ②体の柔らかさを高める運動の行い方を知ること。 ③体の各部位の可動範囲を広げる体の動きを高めること。</p> <p>【巧みな動きを高めるための運動】 ④巧みな動きを高めるための運動の行い方を知ること。 ⑤人や物の動き、または場所の広さや形状などの環境の変化に対応して、タイミングやバランスよく動いたり、リズムカルに動いたり、力の入れ方を加減したりする体の動きを高めること。</p> <p>【力強い動きを高めるための運動】 ⑥力強い動きを高めるための運動の行い方を知ること。 ⑦自己の体重を利用したり、人や物などの抵抗に対してそれを動かしたりすることによって、力強い動きを高めること。</p> <p>【動きを持続する能力を高めるための運動】 ⑧動きを持続する能力を高めるための運動の行い方を知ること。 ⑨、一つの運動又は複数の運動を組み合わせさせて一定の時間続けて行ったり、一定の回数を反復して行ったりすることによって、動きを持続する能力を高めること。</p>	<p>①自己の体力の状況を知ったり、体の様々な動きを試したりして、自己の課題を見付けること。</p> <p>②気づきや関わり合いが深まりやすい運動や、体の動きを高めるために適した運動の行い方を選ぶこと。</p> <p>③体をほぐしたり、体の動きを高めたりするために、考えたり見付けたりことを他者に伝えること。</p>	<p>①体ほぐしの運動や体の動きを高める運動に積極的に取り組むこと。</p> <p>②運動を行う際の約束を守り、仲間と助け合うこと。</p> <p>③運動を行う場の設定や用具の片付けなどで、分担された役割を果たすこと。</p> <p>④運動の行い方について仲間の気づきや考え、取組のよさを認めること。</p> <p>⑤運動の場の危険物を取り除くとともに、用具の使い方や周囲の安全に気を配ること。</p>

#### ■高学年における各単元の重点的指導内容

単元	5年			6年		
	体ほぐしの運動	力強さ	柔らかさ	体ほぐしの運動	力強さ及び柔らかさ	巧みさ及び持続
知・技	①	⑥⑦	②③	①	③⑦	④⑤⑧⑨
思・判・表	③	②	①	②	①③	
人間性等	⑤	①③	②④	①④	②	③

## B 器械運動

知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
<p><b>ア マット運動</b></p> <p>①マット運動の行い方を知ること。</p> <p>②自己の能力に適した回転系や巧技系の基本的な技を安定して行ったり, その発展技に取り組んだりすること。</p> <p>③選んだ技を自己やグループで繰り返したり, 組み合わせたりすること。</p> <p><b>イ 鉄棒運動</b></p> <p>④鉄棒運動の行い方を知ること。</p> <p>⑤自己の能力に適した支持系の基本的な技を安定して行ったり, その発展技に取り組んだりすること。</p> <p>⑥選んだ技を自己やグループで繰り返したり, 組み合わせたりすること。</p> <p><b>ウ 跳び箱運動</b></p> <p>⑦跳び箱運動の行い方を知ること。</p> <p>⑧自己の能力に適した繰り返し系や回転系の基本的な技を安定して行ったり, その発展技に取り組んだりすること。</p>	<p>①動きのポイントと自己や仲間の動きを照らし合わせて, 自己の課題を見付けること。</p> <p>②自己の課題にあった練習方法や場を選ぶこと。</p> <p>③課題や課題の解決について, 自分や仲間が考えたこと, できばえを他者に伝えること。</p>	<p>①膝を伸ばして回転したり, 体を真っ直ぐ伸ばして逆さの姿勢になったり, それらの技を組み合わせたりするなど, マット運動, 鉄棒運動及び跳び箱運動の基本的な技や発展技に積極的に取り組むこと。</p> <p>②互いの役割を決めて観察し合うなど, 学習の仕方や約束を守り, 仲間と助け合うこと。</p> <p>③器械・器具の準備や片付けなどで, 分担された役割を果たすこと。</p> <p>④技や演技を行うなかでわかったことを伝えたり, 課題の解決方法を工夫したりする際に, 仲間の考えや取組を認めること。</p> <p>⑤けがのないように, 互いの服装や髪形に気を付けたり, 場の危険物を取り除いたりするとともに, 試技の前後などに器械・器具の安全に気を配ること。</p>

### ■高学年における各単元の重点的指導内容

単元	5年		6年	
	マット運動	鉄棒運動	マット運動	跳び箱運動
知・技	①③	④⑤⑥	①②	⑦⑧
思・判・表	①②	①②	①③	①③
人間性等	①②③⑤	①②⑤	①③④	①③④

## C 陸上運動

知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
<p><b>ア 短距離走・リレー</b></p> <p>①短距離走・リレーの行い方や動きのポイントを知ること。  <b>【40～60m程度の短距離走】</b></p> <p>②スタンディングスタートから、素早く走り始めること。          ③体を軽く前傾させて全力で走ること。  <b>【いろいろな距離でのリレー】</b>          (一人が走る距離40～60m程度)</p> <p>④テークオーバーゾーン内で、減速の少ないバトンの受渡しをすること。</p> <p><b>イ 小型ハードル走</b></p> <p>⑤小型ハードル走の行い方や動きのポイントを知ること。  <b>【40～50m程度のハードル走】</b></p> <p>⑥第1ハードルを決めた足で踏み切って走り越えること。          ⑦スタートから最後まで、体のバランスをとりながら真っ直ぐ走ること。          ⑧インターバルを3歩または5歩で走ること。</p> <p><b>ウ 走り幅跳び</b></p> <p>⑨走り幅跳びの行い方や動きのポイントを知ること。  <b>【リズムカルな助走からの走り幅跳び】</b></p> <p>⑩7～9歩程度のリズムカルな助走をすること。          ⑪幅30～40cm程度の踏切りゾーンで力強く踏み切ること。          ⑫かがみ跳びから両足で着地すること。</p> <p><b>エ 走り高跳び</b></p> <p>⑫走り高跳びの行い方や動きのポイントを知ること。  <b>【リズムカルな助走からの走り高跳び】</b></p> <p>⑬5～7歩程度のリズムカルな助走をすること。          ⑭上体を起こして力強く踏み切ること。          ⑮はさみ跳びで、足から着地すること。</p>	<p>①動きのポイントと自己や仲間の動きを照らし合わせて、自己の課題を見付けること。          ②自己やグループの課題や段階にあった練習方法や場を選ぶこと。          ③競走（競争）のルールや記録への挑戦の仕方を知ること。          ④競走（競争）のルールや記録への挑戦の仕方を選ぶこと。          ⑤自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けること。          ⑥課題や課題の解決について、自分や仲間が考えたことを他者に伝えること。</p>	<p>①短距離走・リレーやハードル走、走り幅跳びや走り高跳びに積極的に取り組むこと。          ②短距離走やリレーなどの約束を守り、仲間と助け合うこと。          ③陸上運動をするときに用具の準備や片付け、計測や記録などで、分担された役割を果たすこと。          ④短距離やリレーなどの勝敗を受け入れること。          ⑤課題を見付けたり、その解決方法を工夫したりする際に、仲間の考えや取組を認めること。          ⑥短距離走の場の危険物を取り除いたり、走り高跳びの場を整備したりするとともに、用具の安全に気を配ること。</p>

### ■高学年における各単元の重点的指導内容

単元	5年		6年	
	短距離走・リレー	走り幅跳び	ハードル走	走り高跳び
知・技	①②③④	⑨⑩⑪⑫	⑤⑥⑦⑧	⑬⑭⑮⑯
思・判・表	③④⑥	①②⑤	③④	①②⑤
人間性等	②④⑤	①③	①⑤	③⑥

## D 水泳運動

知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
<p><b>ア クロール</b></p> <p>①クロールの行い方を知ること。 ②左右の手を入れ替える動きに呼吸を合わせて泳ぐこと。 ③ゆっくりとしたクロールで, 続けて長く泳ぐこと。</p> <p><b>イ 平泳ぎ</b></p> <p>④平泳ぎの行い方を知ること。 ⑤手の動きに合わせて呼吸し, キックの後には息を止めてしばらく伸びて泳ぐこと。 ⑥ゆっくりとした平泳ぎで, 続けて長く泳ぐこと。</p> <p><b>ウ 安全確保につながる運動</b></p> <p>⑦安全確保につながる運動の行い方を知ること。 ⑧背浮きや浮き沈みをしながら, タイミングよく呼吸をしたり, 手や足を動かしたりして, 続けて長く浮くことができるようにする。</p>	<p>①動きのポイントと自己や仲間の動きを照らし合わせたり, 距離や回数, 時間を確認したりして自己の課題を見付けること。 ②動きのポイントを仲間と確認し, 自己の課題や段階にあった練習方法や場を選ぶこと。 ③記録への挑戦の仕方を知ること。 ④記録への挑戦の仕方を選ぶこと。 ⑤自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けること。 ⑥課題や課題の解決について, 自分や仲間が考えたことを他者に伝えること。</p>	<p>①水泳運動が自己保全のために必要であることを生かし, クロールや平泳ぎをしたり, 背浮きや浮き沈みをしたりするなどの水泳運動に積極的に取り組むこと。 ②自己や仲間の課題を解決するための練習では, 練習場所やレーンの使い方, 補助の仕方などの約束を守り, 仲間と助け合うこと。 ③水泳運動で使用する用具の準備や片付けなどで, 分担された役割を果たすこと。 ④課題を見付けたり, 解決方法を工夫したりする際に, 仲間の考えや取組を認めること。 ⑤プールの底・水面などに危険物がないかを確認したり, 自己の体の調子を確かめてから泳いだり, 仲間の体の調子にも気を付けるなど, 水泳運動の心得を守って安全に気を配ること。</p>

### ■高学年における各単元の重点的指導内容

	5年	6年
単元	クロール	平泳ぎ・安全確保につながる運動
知・技	①②③	④⑤⑥⑦
思・判・表	①③⑤	②④⑥
人間性等	①③④⑤	①②

## E ボール運動

知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
<p><b>ア ゴール型</b></p> <p>①ゴール型のボール運動の行い方を知ること。</p> <p>②近くにいるフリーの味方にパスを出すこと。</p> <p>③相手に捕られない位置でドリブルをすること。</p> <p>④ボール保持者と自己の間に守備者が入らないように移動すること。</p> <p>⑤得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどをする。</p> <p>⑥ボール保持者とゴールの間に体を入れて守備をすること。</p> <p><b>イ ネット型</b></p> <p>⑦ネット型のボール運動の行い方を知ること。</p> <p>⑧自陣のコート（中央付近）から相手コートに向けサービスを打ち入れること。</p> <p>⑨ボールの方向に体を向けて、その方向に素早く移動すること。</p> <p>⑩味方が受けやすいようにボールをつなぐこと。</p> <p>⑪片手、両手もしくは用具を使って、相手コートにボールを打ち返すこと。</p> <p><b>ウ ベースボール型</b></p> <p>⑫ベースボール型のボール運動の行い方を知ること。</p> <p>⑬止まったボールや易しく投げられたボールをバットでフェアグラウンド内に打つこと。</p> <p>⑭打球方向に移動し、捕球すること。</p> <p>⑮捕球する相手に向かって、投げる。</p> <p>⑯塁間を全力で走塁すること。</p> <p>⑰守備の隊形をとって得点を与えないようにすること。</p>	<p>①誰もが楽しくゲームに参加できるようなルールを知ること。</p> <p>②誰もが楽しくゲームに参加できるようなルールを選ぶこと。</p> <p>③自己やチームの特徴に応じた作戦を知ること。</p> <p>④自己やチームの特徴に応じた作戦を選ぶこと。</p> <p>⑤自己や仲間の動きの変化や伸びを見付けること。</p> <p>⑥課題の解決のために自分や仲間が考えたことを他者に伝えること。</p>	<p>①ゴール型, ネット型, ベースボール型の簡易化されたゲームや練習に積極的に取り組むこと。</p> <p>②ルールやマナーを守り, 仲間と助け合うこと。</p> <p>③ゲームを行う場の設定や用具の片付けなどで, 分担された役割を果たすこと。</p> <p>④ゲームの勝敗を受け入れること。</p> <p>⑤ゲームや練習の中で互いの動きを見合ったり, 話し合ったりする際に, 仲間の考えや取組を認めること。</p> <p>⑥ゲームや練習の際に, 使用する用具などを片付けたり場の整備をしたりするとともに, 用具の安全に気を配ること。</p>

### ■高学年における各単元の重点的指導内容

単元	5年		6年	
	ゴール型ゲーム	ネット型ゲーム	ゴール型ゲーム	ベースボール型ゲーム
知・技	①②③	⑦⑧⑨⑩⑪	⑤⑥	⑫⑬⑭⑮⑯⑰
思・判・表	①②③	①④	③④⑥	①⑤
人間性等	①②④	①②③	①②⑤	①②⑥



## F 表現運動

知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
<p><b>ア 表現</b></p> <p>①表現の行い方を知ること。</p> <p>②いろいろな題材からそれらの主な特徴を捉え, 表したい感じやイメージをひと流れの動きで即興的に表現すること。</p> <p>③グループで簡単なひとまとまりの動きにして表現すること。</p> <p><b>イ フォークダンス</b></p> <p>④フォークダンスの行い方を知ること。</p> <p>⑤日本の民踊や外国の踊りの踊り方の特徴を捉え, 基本的なステップや動きを身に付けて, 音楽に合わせてみんなで楽しく踊って交流すること。</p>	<p>①グループの仲間や他のグループの踊りを見て, 自己やグループの課題を見付けること。</p> <p>②表したい内容や踊りの特徴を捉えた練習方法や発表, 交流の仕方を選ぶこと。</p> <p>③ペアのグループやクラス全体で見合い, よくなったところを見付けること。</p> <p>④課題の解決のために自分や仲間が考えたことを他者に伝えること。</p>	<p>①表したい感じやイメージを表現したり, 日本の民踊や外国のフォークダンスで交流したりする運動に積極的に取り組むこと。</p> <p>②表現やフォークダンスに取り組む際に, 互いの動きや考えのよさを認め合うこと。</p> <p>③表現やフォークダンスにグループで取り組む際に, 仲間と助け合うこと。</p> <p>④表現やフォークダンスを行う場の設定や用具の片付けなどで, 分担された役割を果たすこと。</p> <p>⑤活動する場所の危険物を取り除くとともに, 仲間とぶつからないよう, 場の安全に気を配ること。</p>

### ■高学年における各単元の重点的指導内容

	5年	6年
単元	フォークダンス	表現
知・技	④⑤	①②③
思・判・表	①③	②④
人間性等	①③④	①②⑤

G 保健

知識及び技能	思考力, 判断力, 表現力等	学びに向かう力, 人間性等
<p><b>(1) 心の健康</b></p> <p>①心の発達について, 理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>②心と体の相互の影響について, 理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>③不安や悩みへの対処について, 理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p><b>(2) けがの防止</b></p> <p>④交通事故や身の回りの生活の危険が原因となって起こるけがとその防止について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑤けがの手当について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑥けがなどの簡単な手当をすること。</p> <p><b>(3) 病気の予防</b></p> <p>⑦病気の起こり方について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑧病原体が主な要因となって起こる病気の予防について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑨生活行動が元になって起こる病気の予防について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑩喫煙と健康について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑪飲酒と健康について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑫薬物乱用と健康について理解したことを言ったり書いたりすること。</p> <p>⑬地域の様々な保健活動の取組について理解したことを言ったり書いたりすること。</p>	<p><b>(1) 心の健康</b></p> <p>①心の健康について, 教科書や友達の話などを基に, 課題や解決の方法を見付けたり, 選んだりするなどして, それらを説明すること。</p> <p>②心の健康について, 学習したことを自分の生活と比べたり, 関係を見付けたりするなどして, それらを説明すること。</p> <p><b>(2) けがの防止</b></p> <p>③けがの防止について, 教科書や資料を基に, 課題や解決の方法を見付けたり, 選んだりするなどして, それらを説明すること。</p> <p>④けがの防止について, 学習したことを自分の生活と比べたり, 関係を見付けたりするなどして, それらを説明すること。</p> <p><b>(3) 病気の予防</b></p> <p>⑤病気の予防について, 教科書や調べたこと基に, 課題や解決の方法を見付けたり, 選んだりするなどして, それらを説明すること。</p> <p>⑥病気の予防について, 学習したことを自分の生活と比べたり, 関係を見付けたりするなどして, それらを説明すること。</p>	<p><b>(1) 心の健康</b></p> <p>①心の健康について, 教科書や資料などを見たり, 自分の生活を振り返ったりするなどの学習活動に進んで取り組むこと。</p> <p>②心の健康について, 課題の解決に向けての話合いや発表などの学習活動に進んで取り組むこと。</p> <p><b>(2) けがの防止</b></p> <p>③けがの防止について, 教科書や資料などを見たり, 自分の生活を振り返ったりするなどの学習活動に進んで取り組むこと。</p> <p>④けがの防止について, 課題の解決に向けての話合いや発表などの学習活動に進んで取り組むこと。</p> <p><b>(3) 病気の予防</b></p> <p>⑤病気の予防について, 教科書や資料などを見たり, 自分の生活を振り返ったりするなどの学習活動に進んで取り組むこと。</p> <p>④病気の予防について, 課題の解決に向けての話合いや発表などの学習活動に進んで取り組むこと。</p>

■高学年における各単元の重点的指導内容

単元	5年		6年	
	けがの防止	心の健康	病気の予防①	病気の予防②
知・技	④⑤⑥	①②③	⑦⑧⑨	⑩⑪⑫⑬
思・判・表	③④	①②	⑤⑥	⑤⑥
人間性等	③④	①②	⑤⑥	⑤⑥